

KIKUCHI SCIENCE LABORATORY INC.

EASTONE/KIKUCHI 4K/8K 対応サウンドスクリーン

E8K-KE [E8K-KE90HD~120HD] [E8K-KE130HD~150HD]

取り扱い及び設置説明書



E8K-KE90HD~120HD



E8K-KE130HD~150HD

お客様へ

- このたびは、イーストン/キクチプロジェクションスクリーンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- お使いいただく前に「取り扱い及び設置説明書」を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「取り扱い及び設置説明書」は、お使いいただく方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

工事店様へ

- 設置工事が終わりましたら、この「取り扱い及び設置説明書」は必ずお客様へお渡しください。

標準付属品(90~120型)

- ・赤外線リモコン ・ACアダプター ・セッティングブラケット※



標準付属品(130~150型)

- ・FMリモコン ・天井ブラケットまたは壁面ブラケット※



※各ブラケットともに2個1組付属

- 3ページをご参照の上、標準付属品などの梱包内容物がそろっているかご確認ください。
- 万が一足りないものがある場合は、お買い上げの販売店様または当社営業担当者までお問い合わせください。



別途ご用意いただくもの：レーザー墨出し器、電動ドライバー、プラスドライバー、スケール、鉛筆など

安全上のご注意



必ずお守りください





本スクリーンをお使いいただく方への危害と財産への損害を未然に防止し、正しく安全にお使いいただくために重要な内容を下記に表示し説明しています。本文をお読みになり内容をよくご確認いただいた上で、記載事項をお守りください。記載事項をお守りいただけないことにより生じた損害や、天災などによる損害について当社は一切責任を負いかねます。

■表示内容と異なる誤った使い方をした場合に生じる、危害や損害の程度を以下の区分で説明しています。

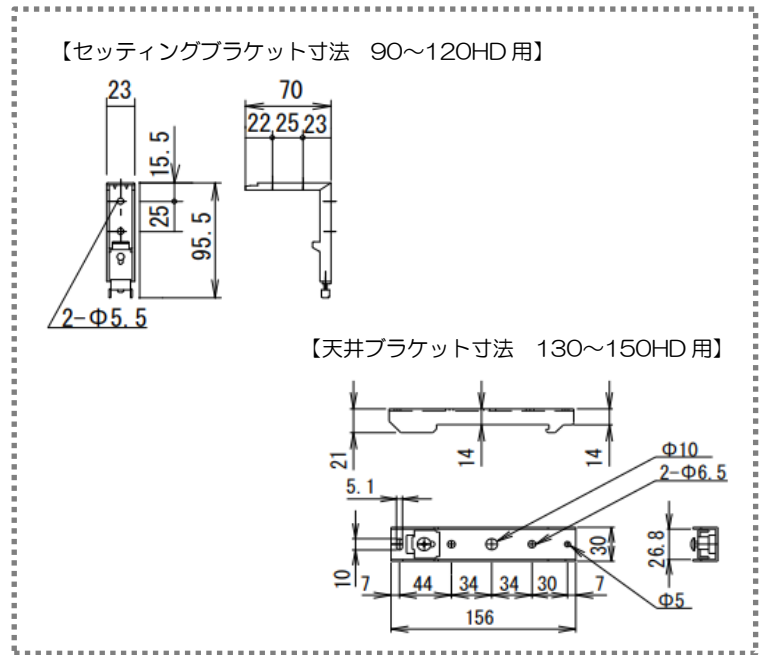
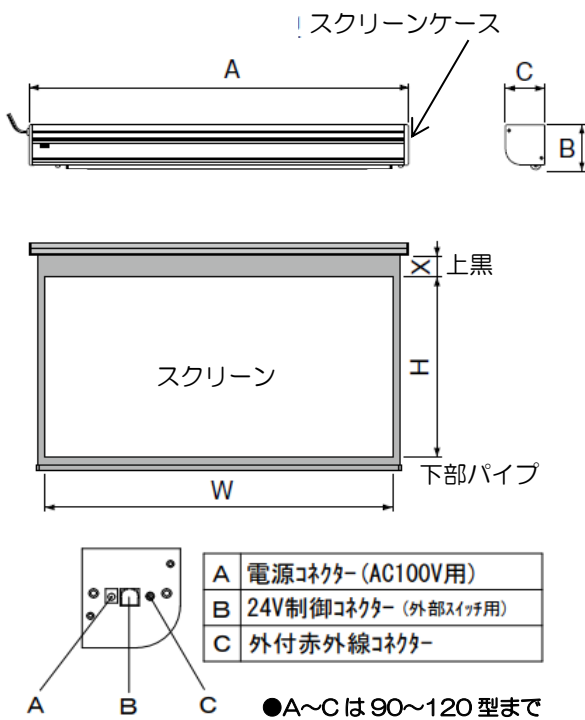
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容を以下の区分で説明しています。

	してはいけない「禁止」を示します。
	「必ず実施していただくこと」を示します。

 実施	<ul style="list-style-type: none">●本スクリーンの設置を行う際は周囲の安全をご確認の上、必ず二人以上で作業を行ってください。●取り扱い及び設置説明書をご参照の上、付属部品などの梱包内容物がそろっているかご確認ください。●小さい付属部品は紛失しないように、分かりやすい場所に置くなどして作業を行ってください。●設置作業を行う前に取り扱い及び設置説明書をご確認の上、必ず手順にしたがってください。●本スクリーンを昇降させる際は、周囲の安全をご確認の上操作してください。 また、使用後は必ずスクリーンをスクリーンケースに収納してください。●長期間スクリーンを使用しない場合でも、定期的に昇降させて動作を確認してください。
 注意	<ul style="list-style-type: none">●梱包物には、重たい部材が含まれております。足に落とすなどして、怪我をしないようご注意ください。●本スクリーンは固定設置での使用を想定して設計しております。 設置面として、安全性が確認できない場所や、不安定な場所などに設置しないでください。●本スクリーンを直射日光の当たる場所、ホコリや湿気の多い場所や熱器具のそばなどに設置(保管)しないでください。また、設置前や移設・移動などをする際には、高温の車中への放置もさけてください。●本スクリーンを第三者に譲渡及び移設される場合は、必ず『取り扱い及び設置説明書』と共にお渡しください。また、譲渡される方へ『取り扱い及び設置説明書』を、よくお読みになってから設置・使用されるようにご説明ください。
 禁止	<ul style="list-style-type: none">●本スクリーンを主用途以外(分解、改造を含む)で使用しないでください。 また、乱暴に取り扱わないでください。●本スクリーンを設置・取り付けする際に、梱包内容物以外の部材は使用しないでください。●本スクリーンは、屋内での使用を想定して設計しております。屋外など天候の影響を受ける場所(環境)では、想定外の破損や故障が発生する可能性がありますので必ず屋内に設置してください。●万が一、本スクリーンに破損・変形などの不具合が発見された場合は、いかなる事由に限らず使用しないでください。
 警告	<ul style="list-style-type: none">●本スクリーンにぶらさがる、掲示物をかけるなど過度な重量をかけないでください。●本スクリーンの電源プラグは、取り付け・設置作業が完了してからコンセントに接続してください。●本スクリーンを設置した後、定期的に点検してください。また、スクリーン本体及び取り付け・設置部などに緩みを発見した場合は、ネジなどを締めなおしてください。●本スクリーンに、熱源や火気を近づけないでください。

寸法図・各部名称・梱包内容物



【寸法:mm】

製品型番	スクリーンサイズ HD(16:9)		上黒 X	外形寸法			重量(kg)
	W	H		A	B	C	
E8K-KE90HD	1992	1121	1000	2251	84.5	80	7.2
E8K-KE100HD	2214	1245	900	2455	84.5	80	7.8
E8K-KE110HD	2435	1370	750	2657	84.5	80	8.4
E8K-KE120HD	2656	1494	650	2875	84.5	80	9.0
E8K-KE130HD	2878	1619	800	3107	94	100	15.5
E8K-KE140HD	3099	1743	700	3328	94	100	16.5
E8K-KE150HD	3320	1868	550	3549	94	100	17.5

梱包内容物

■E8K-KE90~120HD

- ・スクリーン(本体) × 1
- ・ACアダプター × 1
- ・セッティングブラケット × 2
- ・赤外線リモコン × 1 (単4×2電池含む)
- ・トラスタッピングビス × 4
- ・取り扱い及び設置説明書 × 1

オプション / E8K-KE90~120HD用 (別売り)

- ・外部受光ユニット(MX-K8)

■E8K-KE130~150HD ※(ご注文の際にお選びいただいた、いずれかのブラケットが付属されています。)

- ・スクリーン(本体) × 1
- ・FMリモコン × 1 (単5電池含む)
- ・天井または壁面ブラケット※ × 2
- ・リミット調整用六角レンチ × 1
- ・トラスタッピングビス × 4
- ・取り扱い及び設置説明書 × 1

設置方法

設置する位置を決める前に



本スクリーンを設置する前に工事店様とご相談の上、設置する天井または壁面の強さをご確認ください。
また、設置する天井の強さが不足している場合は、適宜補強してください。
設置面(天井または壁面)には、厚さ 20 mm 以上の下地材が必要となります。

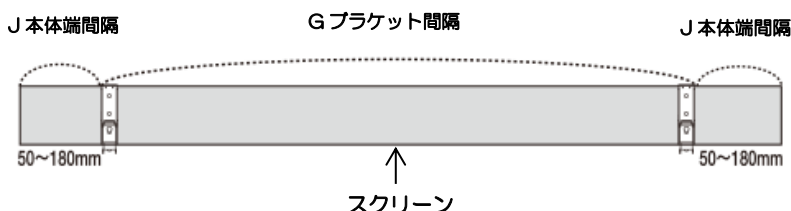
1. ブラケットを設置する



使用部材： セッティング(天井または壁面)ブラケット×2、 トラストッピングビス×4

別途ご用意いただくもの： レーザー墨出し器、 電動ドライバー、 スケール、 鉛筆 など

- ① 下の図をご参照の上、ブラケットが平行になるように、設置位置や取り付け穴の位置を、鉛筆などでマーキングしてください。



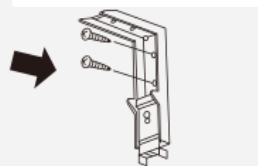
J 本体端間隔は 50~180mm にして
ブラケットを設置してください。

構造上の理由により、90~120 型はケースの
中央とスクリーンの中央が異なります。
設置する前に必ずご確認ください。

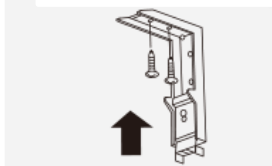
- ② ①でマーキングした位置にブラケットを添わせ、付属のトラストッピングビスと電動ドライバーなどを使って、固定・設置してください。

【セッティングブラケット設置参考例】※

壁面に設置する場合



天井面に設置する場合



付属のビスで 2 か所固定する。

※セッティングブラケット設置参考例の図は、
90~120 型に使用するブラケットです。
130 型以上のスクリーンに付属されている
天井または壁面ブラケットの形状とは異なり
ますが、どちらのブラケットも付属のビスで
2 か所を固定・設置してください。

2.スクリーン(本体)をブラケットに取り付ける

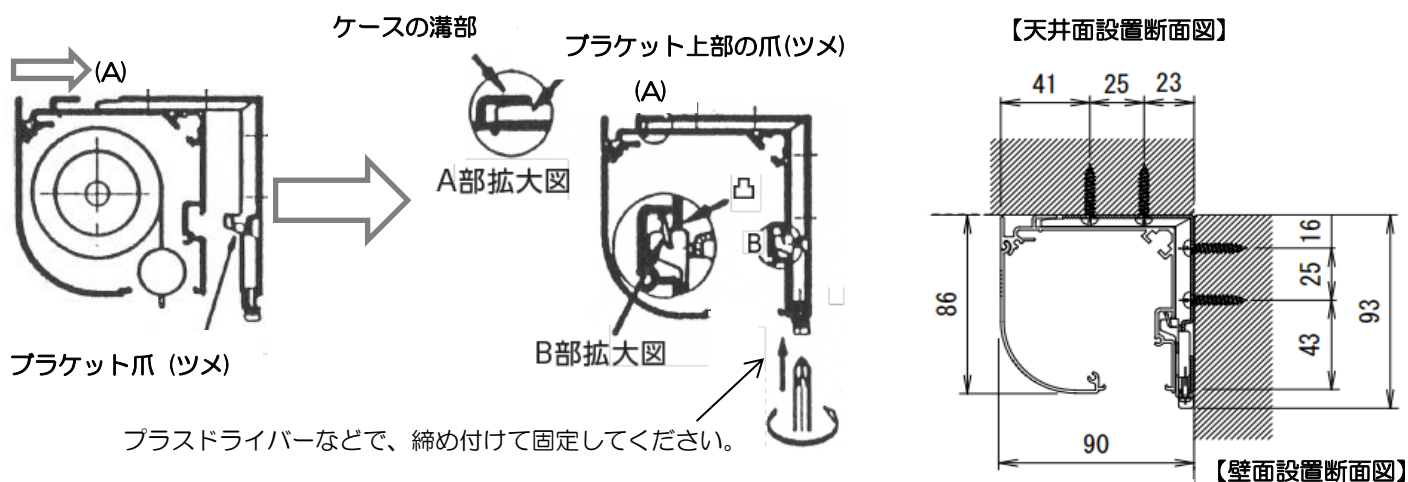


使用部材： スクリーン(本体) ×1、 セッティング(天井または壁面)ブラケット×2

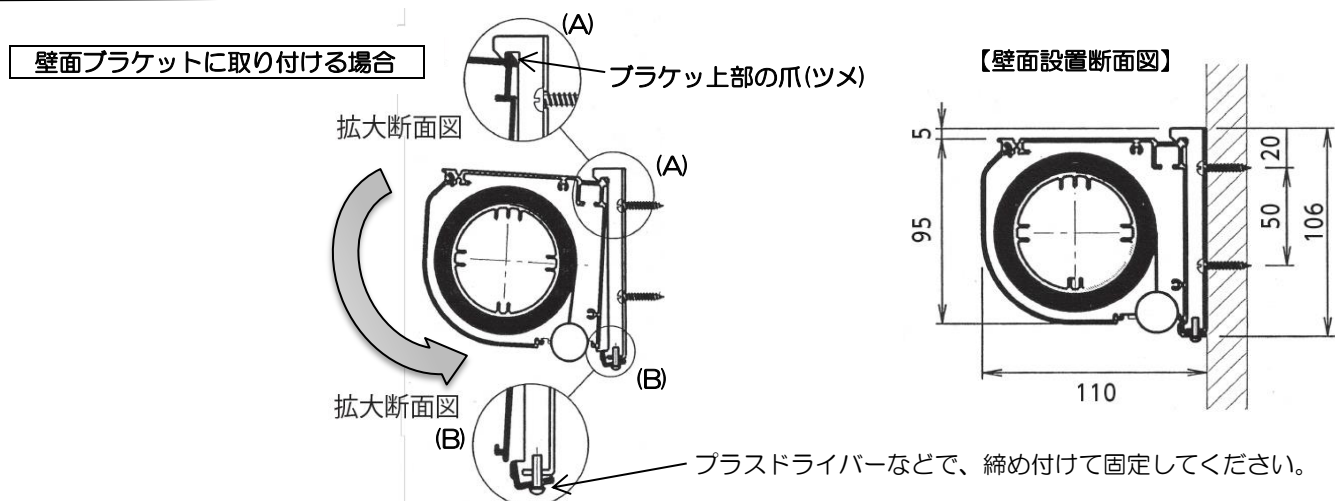
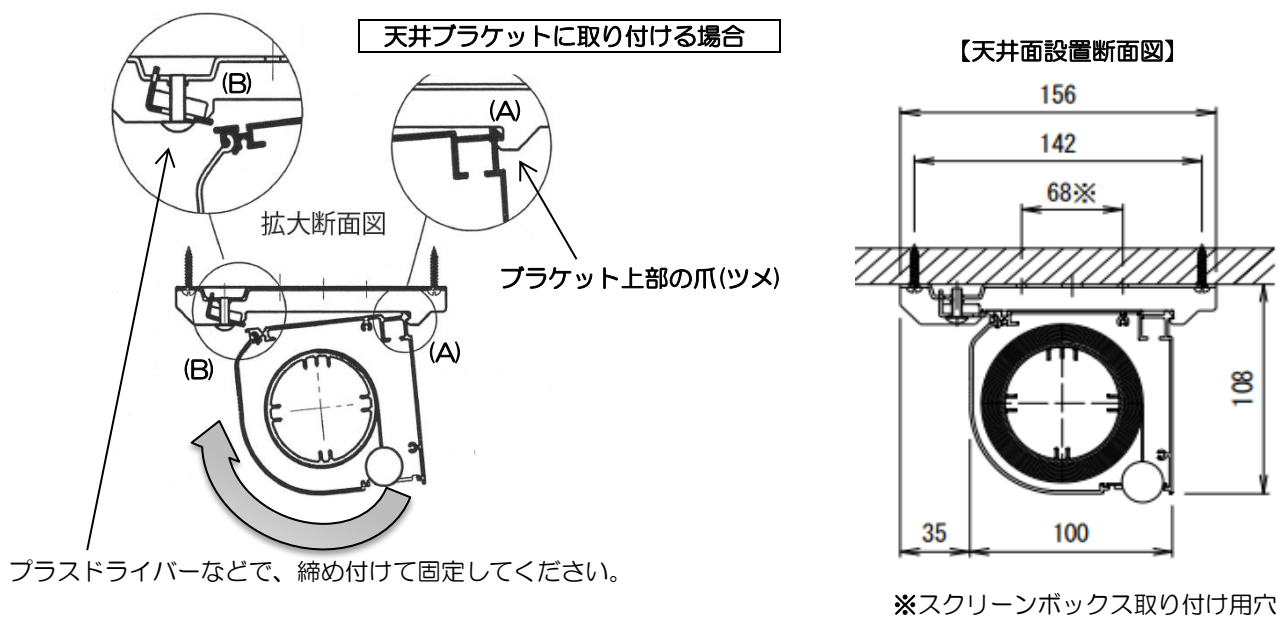
別途ご用意いただくもの： プラスドライバー など

- 下記①~②と 5 ページの取り付け図をご参照の上、スクリーン本体をブラケットに取り付け固定してください。
- ① ブラケット上部の爪(ツメ)が、スクリーンケース上部にある溝に確実に入るように、はめ込んでください。
- ② 拡大図(各図 A・B)のように、スクリーンケースにブラケットの爪(ツメ)部分が確実にハマったら、スクリーン本体を支えながら、ブラケットのネジをプラスドライバーなどで、締め付け固定してください。

■ 【取り付け図(スクリーン断面図) / 90~120 型】



● 【取り付け図(スクリーン断面図) / 130~150 型】



⚠ 警告

⚠ 注意

スクリーン(本体)を取り付ける際は周囲の安全をご確認の上、必ず二人以上で作業を行ってください。
一人での作業は、スクリーン(本体)の落下や作業者の転倒、または転落などの危険があるのでおやめください。
取り付け状態が不十分な場合に、スクリーン(本体)が落下するなどの危険があるので、確実に取り付け固定してください。

3.天井ボックス施工例(取り付け参考図)

⚠️ 警告 ⚠️ 注意 🚫 禁止

使用部材： スクリーン(本体) ×1、 セッティング(天井または壁面) ブラケット×2

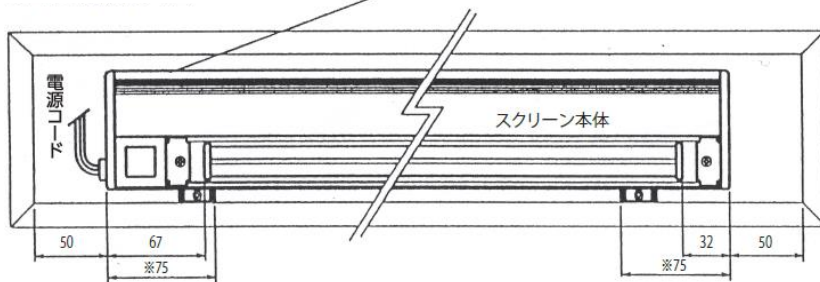
別途ご用意いただくもの： 天井ボックス★、 電動ドライバー、 プラスドライバー など

天井ボックスにスクリーン(本体)を取り付ける場合は、下の各参考図をご参照ください。

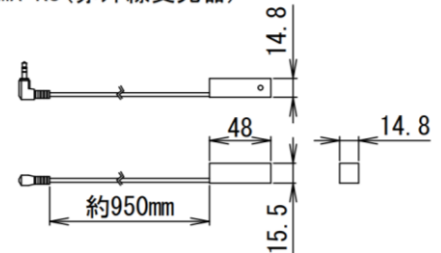
★天井ボックスは付属されておりませんので、別途ご用意ください。

【 ボックス取り付け参考図 】

90~120 型を天井ボックスに取り付ける場合は、外部受光ユニット (オプション) をご使用ください。

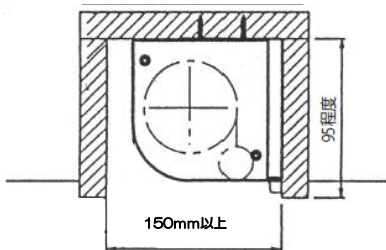


* オプション
MX-K8 (赤外線受光器)

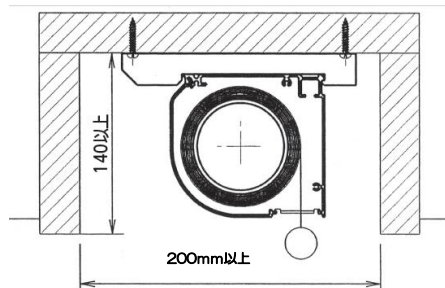


- 構造上の理由により、90~120 型はケースの中央とスクリーンの中央が異なります。設置前に必ずご確認ください。
- 外部受光ユニット MX-K8 は、90~120 型のオプション品です。
- ※両側の各ブラケットは、スクリーン(本体)端より 50~180mm の位置に設置してください。(4 ページをご参照ください。)

【 ボックス取り付け断面図例(90~120 型) 】



【 ボックス取り付け断面図例(130~150 型) 】



⚠️ 注意

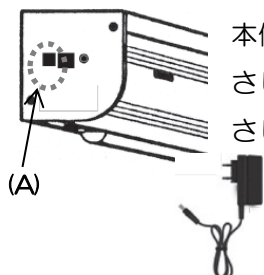
左の図は参考例です。
各寸法を目安にしてスクリーンを取り付けてください。
ボックスの内側の寸法が十分に確保されていないと、取り付けられない恐れがあります。

4.スクリーン(本体)の電源を入れる

⚠️ 警告 ⚠️ 注意 🚫 禁止

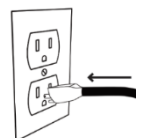
■90~120 型の場合

本体 A の端子に付属の AC アダプターをさしこんだ後に、電源プラグをコンセントにさしこんでください。



●130~150 型の場合

本体から出ている電源コードのプラグを、コンセントにさしこんでください。



⚠️ 警告 ⚠️ 注意 🚫 禁止 ⚠️

スクリーン(本体)の設置・取り付け作業が完了するまで、電源プラグをコンセントにさしこまないでください。不具合が発生する恐れや、故障の原因となりますのでおやめください。

リモコンの操作方法・スクリーンの停止位置調整方法

! **!** 警告 **!** 注意 **!** 禁止

リモコン操作について

スクリーンの受信部とリモコン送信部との間に、障害物がないところで操作してください。

■90~120 型/赤外線リモコン(最大操作距離：約 10m) ●130~150 型/FM リモコン(最大操作距離：約 40m)

90~120 型/リモコン操作方法

■スクリーンを使用するとき

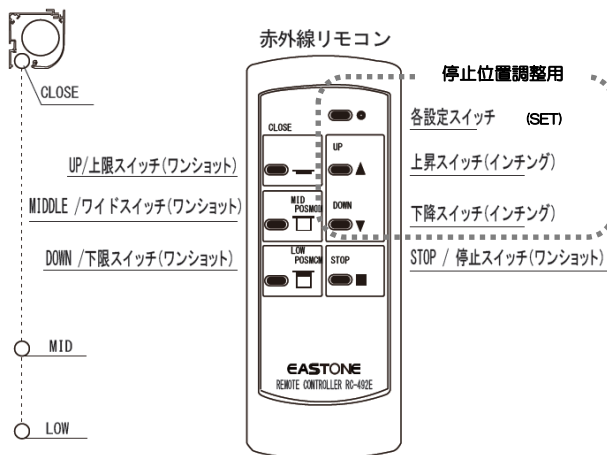
“MID” ボタンを押してください。
下限位置まで下ろす場合は、
“LOW” ボタンを押してください。

■スクリーンを収納するとき

“CLOSE” ボタンを押してください。

■スクリーンを停止させるとき

“STOP” ボタンを押してください。



90~120 型/停止位置調整方法

■MID の停止位置調整

- ①CLOSE の位置から“SET” ボタンを押しながら“DOWN” ボタンを押して、スクリーンをお好みの位置まで下げてください。
- ②“SET” ボタンを押しながら、“MID” ボタンを押すと①が保存・設定されます。

■LOW の停止位置調整

- ③②MID の位置から①と同じ操作で、スクリーンを下げてください。
- ④“SET” ボタンを押しながら、“LOW” ボタンを押すと③が保存・設定されます。



注意 各停止位置を調整する際は、必ず“DOWN” ボタンを使って操作してください。

130~150 型/リモコン操作方法

●スクリーンを使用するとき

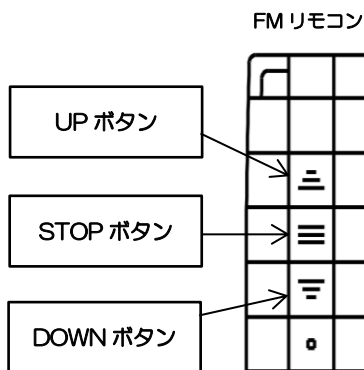
“DOWN” ボタンを押してください。

●スクリーンを収納するとき

“UP” ボタンを押してください。

●スクリーンを停止させるとき

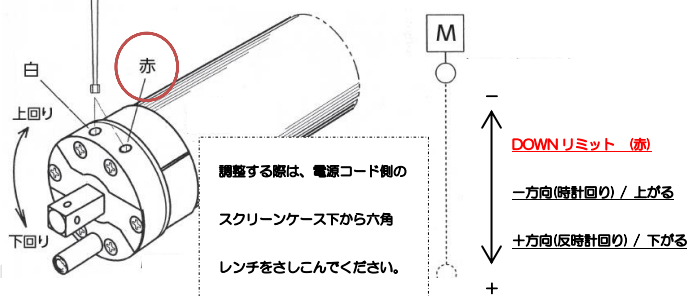
“STOP” ボタンを押してください。



130~150 型/停止位置調整方法

●DOWN リミットの調整 (スクリーンの位置を上げる。)

- ①リモコンの“DOWN” ボタンを押して、スクリーンを下げてください。
- ②調整ボリューム(赤)に六角レンチをさしこんで、一方向(時計回り)に回して調整してください。



●DOWN リミットを調整する際の注意事項

出荷時の DOWN リミットは、最下限位置に調整しておりますので、スクリーンが下がる十方向(反時計回り)には調整しないでください。最下限位置を除いた範囲で調整してください。調整ボリューム(赤)にさしこんだ六角レンチを、回転させる方向は上の図をご参照ください。一方向(時計回り)でスクリーンが上がり、十方向(反時計回り)でスクリーンが下がります。



UP リミット用調整ボリューム(白)について

出荷時に、UP リミットは適切な位置で停止するように調整しております。故障や破損などの不具合が発生する恐れがありますので、調整ボリューム(白)を使用した操作や調整はおやめください。

スクリーン面の取り扱い方法

❗ ⚠ 警告 ⚠ 注意 ❌ 禁止

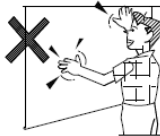
E8Kのスクリーン表面は、微細な糸を織り込んで製造されているため、特殊な構造になっています。傷や汚れがつくと、映写効果を損なう恐れがありますので、次のことに十分注意をして丁寧にお取り扱いください。

使用上のご注意

- スクリーン面に手をふれないでください。
シワなどを含む、変形の原因となる恐れがあります。



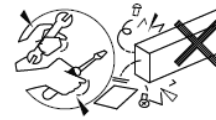
禁止



- ケースは絶対にあけないでください。故障のときは
お買い上げの販売店にご相談ください。



分解禁止



- スクリーン面に文字などを書かないでください。
スクリーン面に書かれたものは、筆記用具の
種類を問わず消すことができません。



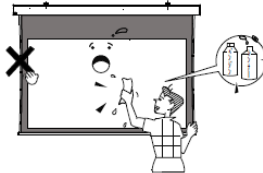
禁止



- 水を湿らせた布やベンジン、シンナーなどで
スクリーン面をふかないでください。
スクリーンの表面が変質します。



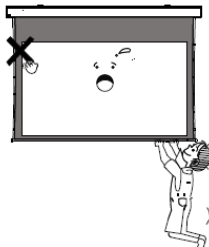
禁止



- ケースやスクリーンにぶらさがったり、掲示物を
かけたりしないでください。破損の原因、落下して
けがの原因となる恐れがあります。



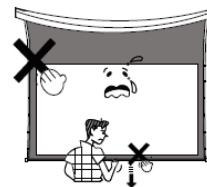
警告



- スクリーンを無理に引き出さないでください。
ケースまたはスクリーンが脱落する恐れがあります。

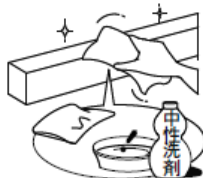


禁止



お手入れのしかた

- ケースの汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。
汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした
布を絞ってふき取り、乾いた布で水分をふき取って
ください。



- スクリーン面のほこりをとるときは、柔らかい
ブラシで軽く払ってください。



柔らかいブラシ

販売元

KIKUCHI
KIKUCHI SCIENCE LABORATORY INC.

株式会社キクチ科学研究所

<http://kikuchi-screen.co.jp/>

本社 〒161-0033 東京都新宿区下落合 3-12-35 TEL 03-3952-5131 (代)

大阪営業所 〒556-0014 大阪府大阪市西区北堀江 1-5-2 四ツ橋新興産ビル 100B TEL 06-6567-9035 (代)

LAB2311B E8K-KE